

中国帰国者の会学習会

「憲法9条がなく天皇が神サマであった時代」

日時 2015年5月10日(日) 14時30分～16時00分

場所 新宿区立男女共同参画推進センター(ウィズ新宿)

(下図・東京都新宿区荒木町16 TEL03-3341-0801)

講師 小川津根子さん(ジャーナリスト 中国帰国者の会理事)

代表著作『祖国よ「中国残留婦人」の半世紀』(岩波新書)

本年は敗戦から70年。あの15年戦争に動員され、敗戦時のみならず、その後も置き去りにされ、ごく最近までほぼ支援なしという「中国残留邦人問題」は、戦前から現在に至る問題を集約しているものです。他方、自民党は「日本国憲法改正草案」という「壊憲」ともいふべき「改憲案」を発表。2014年7月には、自民党・公明党で構成される政府は、「集団的自衛権行使容認」の閣議決定をしました。それにそって「安全保障法制」が着々と準備され、来年には第一弾の「改憲」発議がなされると言われている現在です。

当日は、「中国残留婦人」問題に詳しい小川津根子さん(元読売新聞記者)にご自分の体験を含め上記に基づいたお話をさせていただきます。是非皆様のご参加を。

(参加費：無料)

主催：NPO法人中国帰国者の会(連絡先TEL03-3353-0841)

新宿区立男女共同参画推進センター(ウィズ新宿)



(交通案内)

- ・都営地下鉄新宿線「曙橋駅」A4出口から徒歩3分
- ・東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目駅」から徒歩10分
- ・都営バス高71(高田馬場～九段下)「合羽坂下」から徒歩2分
- ・都営バス早81(早大正門～渋谷)「荒木町」から徒歩5分
- ・都営バス白61(新宿駅西口～練馬車庫)「曙橋」から徒歩5分

・都営バス宿75(新宿駅西口～三宅坂)「合羽坂下」から徒歩1分